

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第1区分
 【発行日】令和3年5月6日(2021.5.6)

【公開番号】特開2020-134271(P2020-134271A)
 【公開日】令和2年8月31日(2020.8.31)
 【年通号数】公開・登録公報2020-035
 【出願番号】特願2019-26584(P2019-26584)
 【国際特許分類】

G 0 4 B 19/06 (2006.01)
 G 0 4 B 19/10 (2006.01)
 G 0 4 B 19/12 (2006.01)
 G 0 1 D 13/04 (2006.01)

【F I】

G 0 4 B 19/06 S
 G 0 4 B 19/10 Z
 G 0 4 B 19/12 B
 G 0 1 D 13/04 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月22日(2021.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の繊維状の遮光部及び複数の前記遮光部の間に形成された透光部を有するシート状の装飾部材と、

前記装飾部材の背面側に配置されて、入射した光の少なくとも一部を反射するシート状の反射部材と、を有し、

前記反射部材の表面にグラデーション又は模様を形成した表示板。

【請求項2】

前記グラデーション又は前記模様は、メッキ又は箔で形成されている請求項1に記載の表示板。

【請求項3】

前記グラデーション又は前記模様は、インクジェット印刷で形成されている請求項1に記載の表示板。

【請求項4】

前記装飾部材は、前記反射部材における視認側の表面に、接着剤により接着されて配置されている請求項1から3のうちいずれか1項に記載の表示板。

【請求項5】

前記装飾部材は和紙である請求項1から4のうちいずれか1項に記載の表示板。

【請求項6】

前記反射部材は、視認側から入射した光又は電波の少なくとも一部を透過させる特性を有する請求項1から5のうちいずれか1項に記載の表示板。

【請求項7】

請求項1から6のうちいずれか1項に記載の表示板を文字板として搭載した時計。